

旅行アプリ『NEWT(ニュート)』、 2026年 夏休みの海外旅行動向を発表

平均旅行代金は12.3万円で過去最高水準に
韓国・台湾集中から東南アジアへ、ベトナムが最大伸長

株式会社令和トラベル(本社:東京都渋谷区、代表取締役:篠塚 孝哉)が運営する、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』は、2026年夏休みシーズン(7月～9月)の海外旅行動向をまとめました。

2026年夏休みの海外ツアー予約では、韓国(構成比36.2%)と台湾(20.2%)が引き続き1～2位を占めました。一方で、前年同期比で構成比の伸びが最も大きかったのはベトナム(+3.6pt)で、続いてシンガポール(+2.9pt)、インドネシア(+1.8pt)、タイ(+1.0pt)となりました。近距離の東アジアに加え、東南アジアや長距離デスティネーションへと需要が広がる動きが、夏休みシーズンにも表れています。

また、平均旅行代金は1人あたり123,013円となり、前年の94,588円から約30%上昇しました。



■調査サマリ

- 平均旅行代金: 123,013円 / 人(平均ツアー一日数4.3日間)。円安・物価高を背景に前年から約30%上昇し、過去最高水準を更新
- 人気1位は韓国(構成比36.2%)、2位は台湾(20.2%)。東アジア2カ国で全体の56.4%を占める

- 構成比が最も拡大したのはベトナム(+3.6pt)。シンガポール(+2.9pt)・インドネシア(+1.8pt)も前年からシェアを拡大しており、近距離東アジア集中から東南アジア・長距離への分散の兆しが見られる

■ 2026年夏休み 人気国TOP10(構成比)

順位	国・エリア	構成比(今年)	構成比(前年)	構成比差	平均単価/人	特徴
1	韓国	36.2%	40.7%	-4.5pt	74,161円	「先着150組！ SALE価格」が上位を独占。東大門エリア・明洞周辺のホテルが人気の定番パターン。平均3.3日間の短期滞在が主流
2	台湾	20.2%	23.8%	-3.6pt	71,515円	羽田発コスパ型と、大稲埕・中山など個性的エリアの体験型が二分。往復送迎付きのおまかせホテルが集客の柱
3	ベトナム	7.6%	4.0%	+3.6pt	137,294円	全デスティネーション中で最大の構成比拡大。ダナンのビーチリゾートとホーチミンのグルメ旅行が牽引。平均5日間と滞在も長め
4	フィリピン	5.7%	5.5%	+0.2pt	132,232円	セブ島への直行便が人気。平均3名と家族・グループ旅行のデスティネーションとして定着
5	タイ	5.1%	4.0%	+1.0pt	111,683円	バンコク市内観光とプーケットリゾートの二極需要が継続。平均4.7日間のミドルレンジ旅行
6	シンガポール	5.0%	2.1%	+2.9pt	162,964円	前年から+2.9ptと大幅にシェア拡大。乗り継ぎ不要の直行便×都市観光の手軽さが東南アジア旅行の入口に
7	ハワイ	4.3%	4.6%	-0.2pt	270,738円	平均27.1万円と突出した高単価を維持。「夏の特別旅行先」として平均6泊の長期滞在が特徴
8	インドネシア	3.5%	1.7%	+1.8pt	164,855円	前年から+1.8ptのシェア拡大。バリ島リゾート需要が夏に集中。平均5.6日間とゆったりした滞在が特徴
9	オーストラリア	2.4%	1.4%	+1.0pt	233,887円	平均23.4万円の高単価帯。シドニー・ケアンズへの中長距離需要が安定
10	香港	2.1%	3.9%	-1.9pt	131,865円	前年から構成比を縮小。近距離アジアの選択肢として依然一定の需要を維持

※構成比差＝今年の構成比－前年の構成比(プラスは前年差でシェア拡大を示します)。

※構成比は四捨五入して表示しているため、構成比差と一致しない場合があります。

※構成比は予約人数に対する割合です。

▶ 平均旅行代金：123,013円 / 人と前年から大幅上昇

2026年夏休みの平均旅行代金は123,013円 / 人と、前年同期(94,588円)から約30%上昇しました。円安・物価高による旅行コストの全般的な上昇を背景に、「近距離で費用を抑えるか、せっかくなら遠くへ振り切るか」という選択がより鮮明になっています。さらに、中東情勢の不安定化に伴う燃油サーチャージの上昇が長距離路線の単価を押し上げており、この二極化をさらに加速させています。

▶ 近距離東アジアから東南アジア・長距離への需要シフト

韓国(-4.5pt)・台湾(-3.6pt)・香港(-1.9pt)が構成比を縮小する一方、ベトナム(+3.6pt)・シンガポール(+2.9pt)・インドネシア(+1.8pt)・タイ(+1.0pt)が拡大しました。構成比を伸ばしたエリアはいずれも13～16万円台と、韓国・台湾の約2倍の単価帯ですが、「少し高くても東南アジアでゆっくり過ごす」という選択への移行が見られます。一方、ハワイ(27.1万円)・オーストラリア(23.4万円)は構成比こそアジアに及ばないものの突出した高単価を維持しており、毎年一定数が訪れる「夏の特別旅行先」として安定した需要を形成しています。

■ PickUp | ベトナムが2026年夏、最も構成比を拡大したデスティネーションに

順位	都市・エリア	構成比 (今年)	構成比 (前年)	構成比 差	平均単価/人	特徴
1	ダナン	57.8%	41.7%	+16.1pt	153,162円	構成比は大幅に拡大。ミーケービーチ沿いの5つ星ホテル・屋上プールを訴求するリゾート型ツアーが集客を牽引。直行便利用・往復送迎付きがスタンダード
2	ホーチミン	17.9%	28.9%	-11.0pt	109,926円	前年から縮小。ベトナム市場・旧市街へのアクセスを訴求する都市観光型が中心。平均単価はダナンより4~5万円安くコスパ重視層に支持
3	ハノイ	16.7%	25.9%	-9.1pt	108,699円	前年から縮小。ハノイ大教会・旧市街エリアを訴求するツアーが主流。ホーチミンと並ぶ都市観光の定番として一定需要を維持

2026年夏休みの海外ツアーにおいて、ベトナムは全デスティネーション中で最大となる+3.6ptの構成比拡大を記録しました。予約人数の57.8%がダナンに集中しており、ホーチミン(17.9%)・ハノイ(16.7%)がそれに続きます。

ダナン:ビーチリゾート×直行便×5つ星が牽引

ダナンの平均旅行代金は153,162円/人・平均5.1日間と、ベトナム全体の平均(137,294円・5.0日間)を上回ります。人気のツアータイトルには「ミーケービーチ沿い」「5つ星ホテル」「直行便利用・往復送迎つき」といったキーワードが並び、ビーチリゾートとしての需要が明確です。成田・羽田からの直行便で約6時間というアクセスのよさも、夏休みの渡航先として選ばれやすい背景にあります。

ホーチミン・ハノイ:街歩き・グルメで10万円台の旅行

ホーチミン(109,926円/人)・ハノイ(108,699円/人)はダナンより4~5万円低い単価帯で、「ベトナム市場に近い好立地」「旧市街スパつきホテル」など観光立地やグルメを訴求するツアーが中心です。日程も4~5日間と短めで、コスパ重視の都市旅行として位置づけられています。

増加を牽引するのは女性25~29歳

ベトナム予約者の構成比で最も拡大したのは女性25~29歳(+5.9pt)で、女性30~39歳(+3.4pt)・女性40~49歳(+3.1pt)と続きます。20~40代の女性を中心に需要が広がっており、2人旅(子供なし)を中心としたカップル・友人旅行の行き先として定着しつつあります。

旅行アプリ『NEWT(ニュート)』ベトナムツアー造成担当 田島 大勢(Taisei Tajima)

2026年夏は、韓国や台湾などの近距離旅行に加え、『せっかくの夏休みだから少し長めに滞在したい』『リゾートでゆっくり過ごしたい』というニーズも高まっており、その受け皿としてベトナムの人气が拡大していると考えています。

なかでもダナンは、成田・羽田・関西空港からの直行便に加え、5つ星ホテルやビーチリゾートでの滞在体験を楽しめることから支持を集めています。特に40代以上の利用が多く、高価格帯の商品が選ばれる傾向があります。一方、ホーチミンやハノイは街歩きやグルメを気軽に楽しめる都市旅行先として人気で、20代を中心に比較的価格を抑えた商品への需要が高くなっています。

リゾート滞在から都市観光まで、幅広い旅行スタイルに応えられることがベトナムの魅力であり、今後も幅広い世代から支持を集めるデスティネーションとして成長が期待されます。

【NEWTおすすめツアー】

ダナン・ミーケービーチの眺めを堪能！ミニマリズムな上質ホテルに宿泊。直行便利用

4日間 ¥87,000～

※2026年6月26日時点のNEWTツアー価格(1室2名利用・おとな1名あたり・燃油込み)

ミニマリズムをコンセプトにデザインされた、ビーチフロントのホテル。人気のインフィニティプールをはじめ、ルーフトップバーやジム、スパなどの施設を付帯しています。館内各所から見えるミーケービーチの眺めとともに、リラックステイを満喫しましょう！



[▶ツアーを詳しく見る](#)

ホーチミン中心地！ドンコイ通り沿いの好立地なホテルにステイ。深夜発&深夜帰着

5日間 ¥74,500～

※2026年6月26日時点のNEWTツアー価格(1室2名利用・おとな1名あたり・燃油込み)

ホーチミン観光の中心地であるドンコイ通り沿いに建つホテル。街歩きにぴったりなロケーションで、リピート旅はもちろん初めてのホーチミン旅行にもぴったり！プールやジム、スパなど、リフレッシュできる施設が充実しているところもうれしいポイントです。



[▶ツアーを詳しく見る](#)

■ PickUp | シンガポールが+2.9ptで急伸、女性25～29歳が牽引する東南アジアの新定番

2026年夏休みの海外ツアーにおいて、シンガポールは前年から+2.9ptの構成比拡大を記録し、ベトナムの+3.6ptに次ぐ第2位となりました。平均単価162,964円・平均5.0日間と、韓国(74,161円・3.3日間)・台湾(71,515円・3.9日間)の約2倍の単価帯でありながら需要を着実に伸ばしています。

都市型観光×MRT直結×プール付きホテルが定番パターン

シンガポールは都市観光として楽しむスタイルが定着しています。人気のツアータイトルには「MRT駅直結」「屋外プール・ジム完備」「オーチャード駅から徒歩7分」といったキーワードが並び、交通利便性の高いエリアに滞在しながら観光・グルメを楽しむスタイルが主流です。「コスパよく充実の旅」から「ロマンチックな屋上プールがある5つ星ホテル」まで単価幅は広く、10万円台のコスパ重視層から18万円超のラグジュアリー層まで幅広い需要が存在しています。

増加を牽引するのは女性25～29歳(+6.8pt)

構成比で最も拡大したのは女性25～29歳(+6.8pt)で、シンガポ3ール予約者の21.8%を占める最大セグメントに成長しています。男性30～39歳(+3.0pt)も拡大しており、20～30代の若い世代を中心に需要が広がっています。一方、女性40～49歳(-3.7pt)・男性40～49歳(-3.4pt)は縮小しており、40代に代わって20～30代がシンガポール旅行の主役になりつつあります。

【NEWTおすすめツアー】

美しい景色を堪能できる屋外プールつきホテルで充実シンガポール旅！行きも帰りも夜発

4日間 ¥109,500～

※2026年6月26日時点のNEWTツアー価格(1室2名利用・おとな1名あたり・燃油込み)

リトルインディア地区に位置するモダンなデザインのホテル。周辺には観光スポットやおいしいインド料理レストランが充実しています。館内にはシティビューを一望できる24時間営業のジムと屋外プールを併設。最寄りの地下鉄駅は徒歩4分でアクセスできます。



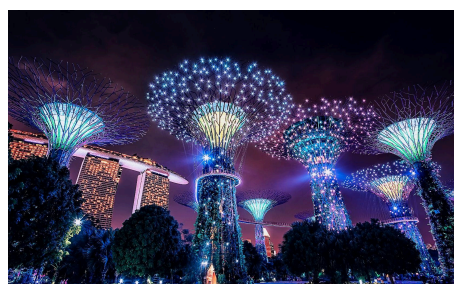
[▶ツアーを詳しく見る](#)

MRTラベンダー駅すぐ！屋外プールやジム完備 & モダンなホテルで充実のシンガポール旅

4日間 ¥78,100～

※2026年6月26日時点のNEWTツアー価格(1室2名利用・おとな1名あたり・燃油込み)

MRTラベンダー駅の真上にある、アクセスのよさが魅力的なホテル。館内には屋外プールやエアコン付きのフィットネスセンターが完備され、滞在中も快適な時間を過ごすことができます。観光重視でリーズナブルなホテルを選びたい方にもおすすめです。



[▶ツアーを詳しく見る](#)

■ 資料・調査データの転載について

当社から発信するコンテンツについては、以下のとおり出典元を記載の上ご利用いただくことが可能です。ご利用に際しては、問い合わせ先よりご一報ください。

出典元：旅行アプリ『NEWT(ニュート)調べ』(プレスリリースリンク)

<調査概要>

集計データ：『NEWT』予約データ

集計対象：帰国日が2025年7月1日～9月30日、2026年7月1日～9月30日までの海外ツアー

◆かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』

web版 海外ツアー <https://newt.net/>

宿・ホテル <https://newt.net/hotel>

アプリ <https://newt.net/app>

公式LINE <https://lin.ee/ZKchfbF>

■ 令和トラベル 会社概要

令和トラベルは「あたらしい旅行、あらゆる人へ。」をミッションに、旅行におけるあたらしい体験や、あたらしい社会価値の提供を目指すデジタルトラベルエージェンシーです。2022年4月より、

かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』を提供しています。旅行業界における予約や管理業務のDXを最大化し、旅行というエクスペリエンスを通じた社会価値の創造に挑戦します。

名称 : 株式会社令和トラベル

所在地 : 東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスター15F

代表者 : 代表取締役 篠塚 孝哉

創業日 : 2021年4月5日

事業内容 : 旅行代理店業

登録免許 : 第一種旅行業(観光庁長官登録旅行業: 第2123号)

所属協会 : JATA(一般社団法人日本旅行業協会)正会員、IATA(国際航空運送協会)公認代理店

会社HP : <https://newt.net/company>

『NEWT』ブランドページ : <https://newt.net/brand>

公式SNS

・LINE : <https://lin.ee/ZKchfbF>

・X : https://x.com/newt_travel

・Instagram : https://www.instagram.com/newt_guide/

・Threads : https://www.threads.com/@newt_guide

・TikTok : https://www.tiktok.com/@newt_travel

・YouTube : https://www.youtube.com/@newt_travel